

平成31年度富士見市一般会計予算（概要）

～本市が力強く成長していくための積極型予算を編成～

1 予算概要

(1) 予算編成概要

平成31年度予算は、第5次基本構想後期基本計画に基づき、子育て支援などの各種福祉施策の充実をはじめ、シティゾーンや水谷柳瀬川ゾーンなどの土地利用を推進する取組みや、びん沼自然公園の整備を進めるほか、市民生活の安心安全を高める浸水対策や空家対策などに取り組むとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた「ホストタウン」としての取組みや、シティプロモーション施策の充実により、市内外に向けて魅力発信するなど、本市が力強く成長していくための積極型予算を編成した。

(2) 予算規模

一般会計の当初予算総額は、歳入歳出それぞれ**348億1,914万8千円**となり、前年度に比べ、23億9,075万8千円の増、率にして7.4%の増となった。

これは、本市において過去最大規模の予算額であり、主な要因としては、市民文化会館キラリふじみ改修工事や小学校大規模改造工事などの普通建設事業費の増加のほか、扶助費の増加等によるものである。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 市税

市税の総額は、155億2,220万8千円となり、前年度に比べ3億7,778万円の増、率にして2.5%の増となり、7年連続して前年度予算を上回る過去最大の税収規模となった。

<主な要因>

- ・個人市民税は、給与所得者における納税義務者数の増加などにより、前年度比1億6,878万円の増となる70億4,776万7千円を見込んだ。
- ・法人市民税は、前年度の決算見込み等を踏まえ、前年度比4,360万2千円の増となる6億6,551万9千円を見込んだ。
- ・固定資産税は、家屋の新增築棟数の増加などにより、前年度比1億943万8千円の増となる59億421万6千円を見込んだ。

(2) 地方消費税交付金

地方消費税交付金は、地方財政計画を踏まえ、16億8千万円を見込み、前年度比7千万円の増、率にして4.3%の増となった。

このうち社会保障財源化分は7億9,500万円である。

〔資料〕別紙「平成31年度予算に係る地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費について」

(3) 地方交付税

地方交付税の総額は27億円を見込み、前年度比1億5千万円の減、率にして5.3%の減となった。

普通交付税は、地方財政計画や基準財政収入額の動向等を踏まえ25億円を見込み、前年度比1億5千万円の減、特別交付税は、これまでの交付状況を考慮し、前年度同額の2億円と見込んだ。

〔参考〕平成30年度普通交付税交付額：26億1,649万2千円

(4) 繰入金

繰入金は、9億6,652万2千円となり、前年度比5億3,989万1千円の増、率にして126.5%の増となった。

このうち財政調整基金繰入金は、9億2,345万円となり、前年度比5億2,861万3千円の増となった。

〔参考〕財政調整基金残高見込み 平成30年度末：31億1,994万3千円

平成31年度末：24億4,978万円

(5) 市債

市債は、35億2,240万円となり、前年度比10億6,240万円の増、率にして43.2%の増となった。

主な増額要因は、市民文化会館キラリふじみ改修工事や、凶川排水機場ポンプ増強工事のほか、小学校大規模改造工事などに係る借入れの増によるものである。

また、臨時財政対策債は、地方財政計画を踏まえ、10億5千万円と見込み、前年度比2億円の減とした。

〔参考〕一般会計市債残高見込み 平成30年度末：216億9,174万2千円

平成31年度末：230億5,453万7千円

※平成31年度末見込みには、平成30年度繰越明許費に係る市債を含む。

3 歳出予算の主な特徴

〔資料〕別紙「平成31年度当初予算の主要事業」

(1) まちの発展と活気や賑わいの創出

① まちの発展につながる都市基盤整備等の取組み

ア シティゾーンの整備

- ・産業団地の用地交渉に係る費用 3,457万4千円
- ・産業団地へのアクセス道路を整備する。 2億867万円

イ 土地区画整理事業の推進

- ・小規模土地区画整理事業の設立に補助金を交付する。
 - (ア) 諏訪地区 840万円
 - (イ) 水子東台 735万円
- ・鶴瀬駅東西口土地区画整理事業の推進
 - (ア) 鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計への繰出金 3億1,804万6千円
 - (イ) 鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計への繰出金 4億2,264万1千円

ウ びん沼自然公園の整備

- ・旧富士見青年の家跡地の用地を購入する。 5,500万円
- ・びん沼自然公園の再整備に係る実施設計等を行う。 3,400万円

エ 水谷柳瀬川ゾーンの整備

- ・市道第5131号線（富士見橋通線）を整備する。 3億9,456万円

オ 水子鶴馬通線の整備

- ・道路用地の取得を進めるため、公共用地先行取得事業特別会計へ繰出金を支出する。
3,987万2千円

② 活気や賑わいの創出

ア 地域活性化の推進

- ・富士見市PR大使の各種イベント参加費 60万円
- ・11月23日（いい富士見の日）に開催される各種イベントを周遊するPR大使を活用したイベントを開催する。 123万円
- ・地域活性化研究会に補助金を交付する。 100万円
 - (ア) ふわっぴータオルの作成費等
- ・農バルプロジェクトを実施する。 13万3千円
 - (ア) 南畑地域の農と食を中心としたお店等のネットワーク化を図り、「なんばた食を恵るニュース」を発行する。
 - (イ) なんばた農と食を恵るマップの作成

イ 産業の振興

- ・認定農業者等が取り組む新たな事業への補助内容を拡充する。 400 万円
 (ア)農機具購入に対する補助金の拡充
- ・市の特産品である「梅恋花」の販売を促進する。 970 千円
- ・中小企業チャレンジ支援事業補助金を拡充する。 170 万円

(2)「子育てするなら富士見市で」関連施策のさらなる推進

①子育て支援の充実

ア 子ども・子育て支援事業計画（第二期）の策定 550 万円

イ 幼稚園に対する補助金の創設 270 万円

- ・特色のある幼児教育に取り組んだ幼稚園に補助金を交付する。

ウ 保育所の整備 2億1,048万1千円

- ・けやきこども園の老朽化に伴う改築工事費に補助金を交付する。

エ 放課後児童クラブの整備 380万4千円

- ・針ヶ谷第2放課後児童クラブ建設に係る設計等を行う。

オ 子ども未来応援センターの取組みの拡充

- ・「子どもの夢つなぐ市民運動☆ふじみ」周知活動の拡大 22 万円
- ・子どもの居場所づくりに関わる団体の意見交換会の開催 2万4千円
- ・若者の居場所づくりを目指す団体や個人の育成講習会の開催 8万1千円
- ・学び直し相談窓口の設置 32万1千円

②子どもの教育の充実

ア 就学援助の充実 617万4千円

- ・小学1年生の新入学用品費を入学前に支給する。

イ スクールサポートスタッフの配置 128万7千円

- ・児童・生徒と向き合う時間をより確保するため、教員をサポートするスクールサポートスタッフを配置する。

ウ 中学校歯科保健指導の実施 32 万円

- ・学校歯科医や歯科衛生士による歯科保健指導を中学校でも実施する。

(3)誰もが元気に住み続けられる施策の推進

①健康づくりの推進

- ア 健康マイレージ事業の実施 272万2千円
 - ・市独自ポイントを継続し、健康づくりのイベント時に表彰を行う。
- イ 総合的な健康増進計画の策定 189万6千円
 - ・歯科口腔保健推進計画と健康増進計画の見直しを行い、一体的な計画とする。
(2カ年の継続事業)
- ウ 歯科口腔保健に関する健康づくりの推進 86万8千円
 - ・歯と口の健康フェアの拡充
- エ 生涯スポーツの推進 102万1千円
 - ・市民総合体育館に障がい者スポーツ用具等を購入する。
 - (ア) ボッチャボールセット
 - (イ) サウンドテーブルテニス台
 - (ウ) ユニカールセット

②障がい者福祉の充実

- ア 訪問型在宅レスパイトケア事業補助金の創設 216万円(県内初)
 - ・医療的ケアが必要な在宅の重症心身障がい児(者)を介助する家族の精神的負担の軽減を図るため、訪問看護によるレスパイトケアを行う事業所に補助金を交付する。

③アクティブシニアの活用推進 3万円

- ア アクティブシニアを活用したい企業等とのマッチングの検討

(4)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた施策等の推進

①オリンピック・パラリンピック1年前イベントの開催

- ア トライアスロン体験教室の実施 50万9千円
- イ レスリングやサッカー、空手などの競技体験の実施 113万3千円
- ウ ボッチャやビームライフル、パラリンピック柔道などの競技体験の実施 62万8千円

②オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成の取組み

- ア 新国立競技場眺望ツアーの実施 40万4千円
- イ 2020年に誕生した子どもへの記念品の贈呈 38万9千円
- ウ 東京オリンピック・パラリンピック応援サポーターの募集 36万6千円
- エ バナースタンド・ポスターの作成等 40万8千円

③オリンピック・パラリンピアンによる競技体験会の開催

- ア 小原日登美氏によるレスリング体験教室の実施 9万5千円
- イ 市内在住のハンドボール日本代表選手によるハンドボール体験教室の実施 3万5千円

④セルビア共和国との文化交流の推進

- ア セルビア語教室・セルビア料理教室の実施 10万円
- イ セルビア料理を使った学校給食の提供 ゼロ予算
- ウ セルビア写真展の開催 8万円
- エ ホストタウンとしての相互交流に係る旅費等 298万9千円

(5)市民生活の安心安全を高める施策の推進

①防犯対策の充実

- ア 防犯カメラの設置推進
 - ・人通りや街頭犯罪の多い駅周辺に街頭防犯カメラを引き続き設置する。 494万5千円
 - ・商店会等が設置する街頭防犯カメラの設置費に補助金を交付する。 200万円
- イ 空家対策の推進
 - ・空家の除却に対する補助金を創設する。 300万円
課税の減免(本来の税額と住宅用地としての税額の差額分を最長で2年間減免する。)
 - ・空家の利活用に対する補助金を創設する。 160万円

②防災対策の充実

- ア 避難所誘導看板の設置 37万2千円
 - ・避難場所の周知を図るため、市掲示板に避難所誘導看板を設置する。
- イ 災害時用公衆電話機の設置 21万4千円
 - ・災害時において市内小・中・特別支援学校に設置する公衆電話機を購入する。
- ウ 災害時備蓄品等の拡充
 - ・避難者、帰宅困難者、災害救助従事者の備蓄食料を拡充する。 252万1千円
 - ・避難所用トイレを拡充する。 553万5千円
- エ 総合防災訓練の実施 550万円
 - ・地域の防災力の強化を図るため、全市的な総合防災訓練を実施する。
- オ ブロック塀等撤去費補助金の創設 100万円
 - ・危険なブロック塀等の撤去に係る費用に対して補助金を交付する。

③浸水対策の推進

- ア 凶川(山室地区)の浸水対策 1億9,863万4千円
 - ・凶川排水機場のポンプ増強工事を行う。(H30~H32 継続事業)

- イ 唐沢堀（みずほ台地区）の浸水対策
 - ・みずほ台西地区の道路側溝を貯留浸透型に変更する。 2,000 万円
 - ・西中学校敷地内の雨水貯留工事を行う。 500 万円
- ウ 富士見江川の浸水対策 500 万円
 - ・前谷排水機場のポンプ増強に係る設計を行う。
- エ 各戸貯留補助の創設 45 万円
 - ・雨水貯留タンクの設置に補助金を交付する。
- オ 勝瀬地域の道路排水対策 1,100 万円
 - ・市道第 275 号線等に排水設備を設置する。

④橋梁の長寿命化の推進

- ア 市内 107 橋の橋梁長寿命化修繕計画の策定 660 万円
- イ 木染橋橋梁耐震補強工事の実施 2 億 4 千万円

(6)後期基本計画に基づくその他の取組み

①文化芸術事業の推進

- ア 舞台芸術鑑賞会の開催 150 万円
 - ・市民文化会館キラリふじみにて舞台芸術鑑賞会を開催し、市内中学生を無料招待する。
 - 予定演目：クラシックを主としたコンサート
- イ 地域コンサートの開催 10 万円
 - ・駅構内において音楽大学生等によるコンサートを開催する。
- ウ 郷土芸能の保存・継承の推進 77 万 9 千円
 - ・市指定文化財の郷土芸能（お囃子・獅子舞）の公演会を行う。

②シティプロモーションの推進

- ア 魅力の発信
 - ・PR用パンフレットを作製する。 24 万 9 千円
 - ・名刺のデザインを作成する。 5 万円
 - ・PR大使を活用したイベントを開催する。 183 万円（再掲）
 - ・市民との協働による情報発信 15 万円
- イ 職員研修の実施 18 万 1 千円
- ウ 新たな魅力の創出
 - ・STEM教育の推進 125 万 4 千円（県内初）
 - ・大学や金融機関等との連携事業 12 万 1 千円

③公園整備の推進

ア 公園整備の推進

- ・公園長寿命化計画を策定する。 2,475 万円
- ・公園灯をLEDに更新する。 297 万 2 千円（リース契約）

④ごみの減量と資源リサイクルの推進

ア ごみ分別アプリの導入 136 万 7 千円

- ・分別のルールや収集日を確認できるスマートフォンアプリを導入する。

⑤省エネ・再生可能エネルギーの普及

ア 地球温暖化防止に関する補助金の拡充 700 万円

- ・CO2 排出量の低い次世代自動車の購入を補助対象に追加する。
(ア)電気自動車（EV） 1 台 15 万円
(イ)プラグインハイブリッド車（PHV） 1 台 5 万円

⑥道路整備の推進

ア 幹線道路の整備

- ・市道第 5101 号線（大字勝瀬地内） 1 億 3,870 万円
- ・市道第 5131 号線（富士見橋通線外） 3 億 9,456 万円（再掲）
- ・市道第 5227 号線（富士見分署建設地付近） 900 万円
- ・市道第 5137 号線（市役所前交差点） 4,000 万円
- ・市道第 5212 号線（鶴瀬東 1 丁目地内） 500 万円
- ・市道第 5116 号線（大字水子 山王坂付近） 240 万円

イ 生活道路の整備

- ・市道第 1028 号線（鶴馬 2 丁目地内） 1,150 万円
- ・市道第 1105 号線（大字水子地内） 2,800 万円

ウ 道路修繕の実施 2 億 3,977 万 2 千円

- ・市道第 72 号線（大字鶴馬地内）及び市道第 5115 号線（大字水子地内）など、市内各所の傷んだ道路の修繕を行う。

エ 道路照明灯のLED化の推進 1,123 万 8 千円

- ・市内の道路照明灯をLEDに更新する。（リース契約）

オ 地域公共交通の充実 1,824 万 4 千円

- ・新たな市内公共交通機関としてデマンドタクシーを導入する。

⑦市民参加・協働の推進

ア 協働事業提案制度による事業の実施

- ・富士見ぞう列車がやってきたコンサート 20 万円
- ・ミニ鉄道運転会 40 周年記念車両製作 20 万円

4 主な行財政改革の取組み

(1) 自主財源の確保（継続実施）

① 収納率の向上

- ア クレジットカード納付やインターネットバンキングでの納付、コンビニ収納など、多様な収納方法の導入による利便性の確保
- イ ペイジー口座振替受付サービスの利用促進により、預金等の口座登録の迅速化を図る。
- ウ 徴収に関する専門的な知識・経験を有した徴収専門員の任期付採用の継続
- エ 市税の電子納税を可能にするeLTAXを活用した共通電子納税システムを導入する。

② 広告収入の確保

- ア 庁舎案内板等広告掲載料 78 万円
- イ 総合的窓口モニター広告掲載料 60 万円
- ウ 市ホームページバナー広告掲載料 312 万円

③ 自動販売機設置に係る市有財産の貸付

- ア 飲料水自動販売機設置貸付料 466 万 2 千円

④ 特定目的基金の一括運用

- ア 運用額の拡大化・長期化に伴う定期預金の効果的な預入れ
- イ 運用額の長期化に伴う債券運用益の確保（H29.12：埼玉県債の購入） 62 万 5 千円

(2) 電気料金の削減

- ① 公園灯・防犯灯・道路照明灯のLED化による電気料金の減
- ② 公共施設の照明のLED化による電気料金の減
- ③ 小売電気事業者の継続導入による効果

(3) 民間委託の推進

- ① 学校給食センターの調理業務の一部委託化

5 平成31年度一般会計予算款別一覧

【歳入】

(単位 千円)

款 名 称	本年度予算額	前年度予算額	増減額・率(%)	
市 税	15,522,208	15,144,428	377,780	2.5
地 方 譲 与 税	193,000	197,000	△4,000	△2.0
利 子 割 交 付 金	27,000	25,000	2,000	8.0
配 当 割 交 付 金	91,000	67,000	24,000	35.8
株式等譲渡所得割交付金	88,000	61,000	27,000	44.3
地方消費税交付金	1,680,000	1,610,000	70,000	4.3
ゴルフ場利用税交付金	2,000	2,000	0	0.0
自動車取得税交付金	36,000	77,000	△41,000	△53.2
環境性能割交付金	14,000	—	14,000	皆増
地方特例交付金	121,000	104,000	17,000	16.3
地 方 交 付 税	2,700,000	2,850,000	△150,000	△5.3
交通安全対策特別交付金	12,000	12,000	0	0.0
分担金及び負担金	609,668	586,973	22,695	3.9
使用料及び手数料	309,270	310,776	△1,506	△0.5
国 庫 支 出 金	6,075,046	5,854,829	220,217	3.8
県 支 出 金	2,246,722	2,053,935	192,787	9.4
財 産 収 入	25,511	20,713	4,798	23.2
寄 附 金	18,504	23,411	△4,907	△21.0
繰 入 金	966,522	426,631	539,891	126.5
繰 越 金	250,000	250,000	0	0.0
諸 収 入	309,297	291,694	17,603	6.0
市 債	3,522,400	2,460,000	1,062,400	43.2
合 計	34,819,148	32,428,390	2,390,758	7.4

【歳出】

(単位 千円)

款 名 称	本年度予算額	前年度予算額	増減額・率(%)	
議 会 費	248,834	251,696	△2,862	△1.1
総 務 費	4,114,136	3,813,894	300,242	7.9
民 生 費	17,023,848	16,608,327	415,521	2.5
衛 生 費	1,829,904	2,011,896	△181,992	△9.0
労 働 費	6,428	6,632	△204	△3.1
農 林 水 産 業 費	128,001	131,462	△3,461	△2.6
商 工 費	77,956	83,785	△5,829	△7.0
土 木 費	4,014,122	3,070,144	943,978	30.7
消 防 費	1,322,230	1,255,717	66,513	5.3
教 育 費	3,640,785	2,759,250	881,535	31.9
災 害 復 旧 費	1	1	0	0.0
公 債 費	2,362,903	2,385,586	△22,683	△1.0
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0
合 計	34,819,148	32,428,390	2,390,758	7.4